最上総合支庁管内の地域目標

資料５－２

最上地域における交通課題	主に該当する市町村
＜新庄市への移動手段が限定的＞ ⇒各町村内でのバス路線、デマンド交通について比較的充実しているものの、町村外への交通利便性が低い。	金山町、舟形町、大蔵村、鮭川村、戸沢村
＜市町村間を繋ぐ路線バス等のダイヤ接続が悪い＞ ⇒市町村間での路線バスダイヤの調整が不十分。	新庄市、金山町、真室川町、大蔵村、鮭川村
＜物価の高騰、運転手不足＞ ⇒公共交通サービス提供に係る市町村負担が増加。	８市町村
＜新庄市内の拠点間移動が困難＞ ⇒新庄市内の拠点間（特にスーパー等の商業施設へ）の移動が困難であり、新庄病院への通院後に買物をして帰るなどの目的に沿った柔軟な利用がしづらい。	８市町村
＜豪雨災害の影響等による鉄道代行バス＞ ⇒複数市町村を繋ぐ幹線である鉄道路線がバス代行輸送となっている。	（陸羽東線：新庄市、最上町、舟形町） （陸羽西線：新庄市、戸沢村）

地域目標

新庄市を核とした最上管内の地域公共交通の利便性向上に向け、最上地域別部会を活用しながら管内公共交通（鉄道、バス、デマンド交通）の整理・分析を行い、市町村域にとらわれない持続可能な公共交通を構築する。

課題解決に向けた対応案等（具体的な施策）

○住民の生活や移動ニーズを含めた、より緻密な地域内公共交通の現状分析

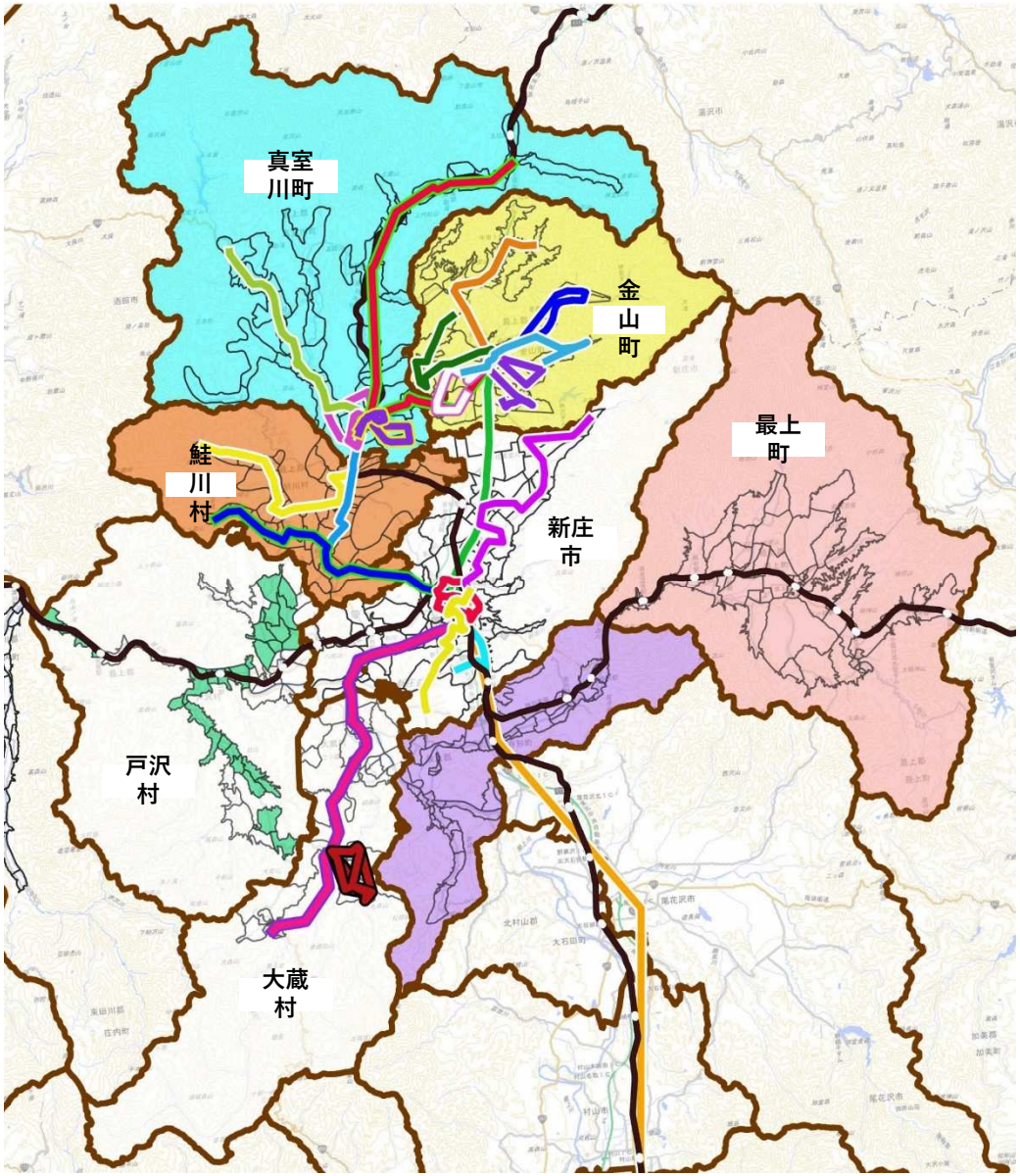
⇒鉄道、民間路線バスとの連携も含めた、より利便性の高い持続可能な地域公共交通の実現に向けた現状分析を行う。

○管内市町村および民間交通事業者での継続的な検討・合意形成

⇒各市町村域内での運行を中心に設計されているダイヤの見直しや、他市町村（特に新庄市）への移動手段及び新庄市内の拠点間移動の利便性向上を見据え、市町村単位に囚われない公共交通路線・ダイヤ接続等の検討を行う。

（参考資料）最上地域の公共交通

地域の現状（路線図）



：県立新庄病院

新庄市
- まちなか循環線
- 土内線
- 芦沢線

金山町
- 有屋線
- 西郷線
- 中田線
- 東郷線
- 三枝荒屋線
- 有安線

（町内全域デマンド交通）

最上町

（町内全域デマンド交通）

舟形町

（町内全域デマンド交通）
＋町外デマンド

戸沢村

（市内路線不定期デマンド交通）
やまなみロード線、いきいき百年の里線
上松坂新庄線、高屋余目線
⇔村内＋村外指定乗降場

真室川町
- 東循環線
- 西循環線
- 高坂線
- 及位線
- 金山線

（町内全域デマンド交通）

大蔵村
- 肘折温泉ー新庄線
- 土内滝の沢線

鮭川村
- 日下真室川線
- 大芦沢豊里駅線
- 羽根沢・新庄線

（町内全域デマンド交通）
＋町外デマンド

山交バス
- (高速)新庄ー仙台
- 県立病院ー金山
- 県立病院ー専門職大学

（※赤字は市町村域を跨ぐ路線）